

1) 農業の担い手の育成及び農地の活用に対する支援

## ①農地利用調整の推進と作業受委託規定作成の支援

対象：奈良市田原土地改良区

### 1. 概要とねらい

奈良市田原地域においては、担い手育成型県営ほ場整備事業により計画面積186.5haの区画整理が実施されている。整備された地区・ほ場から順次、利用権設定を基本とした担い手への土地利用集積を図るため、人選、確保から農地流動の推進、農業委員会を通じた書類のやりとりに対して重点的な支援を実施する。

### 2. 活動内容

- 1) 地区リーダーと打合せを実施することにより、担い手候補者を確保した。また、利用権設定が行われるまでの手続きを支援した。
- 2) 田原土地改良区の推進方向を固めるために、先進地視察研修会を実施した。

### 3. 成果

- 1) 東地区については話し合いが進み、担い手4名が確保でき、農地集積も目標値を達成したが、北地区については、今後も継続した支援が必要である。



視察研修会説明



視察現地見学

- 2) 農地利用の先進地として、京都市の「大原里づくりトライアングル」および大津市の「上仰木土地改良区」を視察した。大原では直売所運営と地域振興との関わりを学び、上仰木ではブロックに分けた土地利用の実際を見聞した。

### 4. 今後の展開方向

- 1) 北地区の担い手確保・農地利用調整について、今後も継続的に推進していく。
- 2) 水稻以外の収益性の高い品目にも支援するとともに、直売所が新規に開設され、特産農産物の開発等、営農部門の強化に支援する。

### 5. 協力機関名

奈良市農林課、JAならけん、田原土地改良区

### 6. 関連事業名

担い手育成土地利用調整事業